

各委員会での主な審査概要

総務企画委員会

質 補正予算関係部分の繰越明許費の追加について、入札不調によるものが多いが対策は考えているか。

答 建設業界の人手不足や下請などの確保が困難であること、国、県の工事の時期等により、市が発注する工事の入札不調が増加していると考えている。今後の対策として、3業者未満でも入札執行できることとし、随意契約が可能なら130万円以下の工事を対象として、手続を簡略化した応募型見積もり合わせの制度を制定したいと考えている。

質 特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正で、非常勤の特別職でなくなる職について支給額に変化はあるのか。

答 今回廃止された職のうち、行政協力員と町内会長はこれまでの報酬は廃止となる。会計年度任用職員に移行する職については、他の会計年度任用職員と同様に、期末手当が支給されることとなる。また、有償ボランティアに移行する職については、現在の報酬と同額の報償費が支給される。

質 令和2年度当初予算について、元年度と比較すると国庫支出金や県支出

金が増えていてるほか、市債が減っており、財政的によくなったと感じるが、どのように考えているか。

答 市債の減額は学校施設整備事業の起債を2月臨時会で元年度予算に前倒ししたことも影響しているものである。歳出についても、会計年度任用職員への移行に伴う人件費の増、公債費の増など、一般財源ベースでふえており、安心できる状況にはないと考えている。

質 市税の今後の見通しは。

答 令和3年度から火力発電所3号機による固定資産税の増収が見込まれるものの、長期的には人口減少や地価下落の影響で減収傾向にあると予測している。2年度においては新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される。

質 解体費補助事業の空家対策事業費について、対象となる55戸の危険な特定空家の所有者にどのように周知するのか。

答 補助対象者となる空き家は全て把握しており、書面での通知を考えている。

質 新聞報道されているが、反響はあるか。

答 新聞に掲載以降、空き家の相談も含め約10件の問い合わせが来ている。

(菅原隆文)

文教民生委員会

質 グラウンドゴルフ場整備事業について、こういった部分でコスト削減が図られたのか。

答 芝の種類を西洋芝とし、張り芝から播種としたことによる。

質 西洋芝は初期コストが野芝と比べ低価だが、維持管理費も含めトータル的に比較したのか。

答 野芝と比較すると西洋芝のほうが生育が早く、芝刈りの回数による燃料費の違いが出ると考え試算したところ、数十年後に初期コストの差額と同等になった。

質 グラウンドゴルフ場を競技者以外の市民に開放する考えは。

答 利用状況を見ながらあいている時間帯において、市民が多目的に使用することについて検討していく。

質 小学校冷房等整備事業の設置箇所等は。

答 淳城西小学校、淳城南小学校、第四小学校、向能代小学校、浅内小学校、二ツ井小学校の普通教室、職員室、校長室に設置予定。暖房機器と一緒に更新する計画の第五小学校及び全ての中学校には、令和3年度の設置を予定している。



文教民生委員会の様子

質 教員の働き方改革推進事業の内容は。

答 図書支援員と、国、県の補助事業を活用した部活動指導員を配置。部活動指導員については、各中学校に1人の配置を予定しており、先生のかわりに単独で部活の指導ができるため、先生の負担が減る分、学校全体として働く時間を軽減できると考えている。

質 日本語学習支援事業費の内容は。

答 外国籍等で、学校の授業を受ける際に日本語の理解が不足している子供に対し支援する事業で、現在支援を行っている児童生徒は小学生が10人、中学生が2人である。

質 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための、小中学校の臨時休業後における放課後児童クラブについて。利用者から罹患者が出た場合の対応は。

答 臨時休業としなければならない。

質 東デイスサービスセンターの利用者の移行状況は。

答 移行先が決まっていなかった16名の方全ての移行先が決まった。移行先はふれあいデイスサービスセンター、緑町デイスサービスセンター等である。

質 産後ケア事業費の内容は。

答 家族等の十分な支援が得られない産後4カ月未満の産婦で、心身の不調または育児不安等がある方のうち、支援が必要と認められる者及びその乳児が対象。実施方法は宿泊型で、助産師や看護師、管理栄養士等が保健、授乳指導及び心理ケア等を行うものである。

(落合康友)